

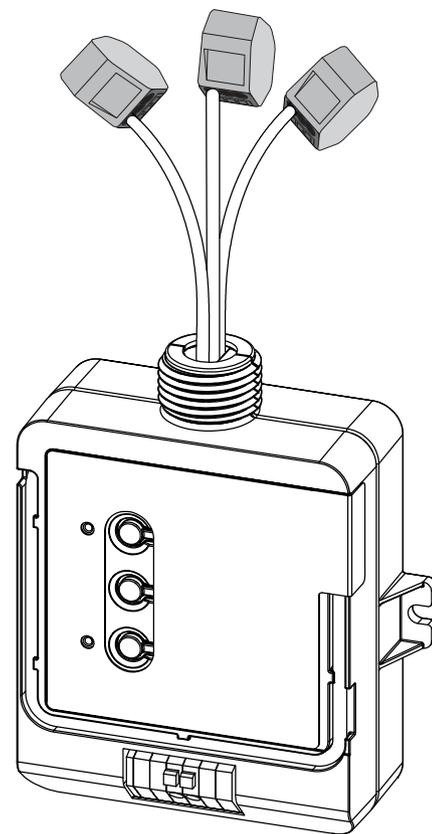
EcoSystem® PowPak®調光モジュール (日本仕様)

EcoSystem®付きPowPak®調光モジュールは、無線により調光制御可能なモジュールとなります。Pico®コントロールとRadio Powr Savr™センサーからの入力に基づいて、最大32個のEcoSystem® LEDドライバを制御できます。1つのエリア内の複数ゾーンに設定できるEcoSystem®付き調光モジュールは、教室や会議室、事務所などの小規模な部屋での使用に最適です。

Pico®コントロールやRadio Powr Savr™センサーなどのRF入力デバイスとの通信には、Lutron Clear Connect® RFテクノロジーを採用しています。

特長

- 最大32個のEcoSystem® LEDドライバを制御できます。
- 最大9個のPico®コントロール、最大6個のRadio Powr Savr™在室/不在センサー、最大1個のRadio Powr Savr™昼光センサーからの入力を受信できます。
- Lutron Clear Connect® RFテクノロジーを採用しています。周波数帯域については、下記のモデル番号表を参照してください。
- 21.7 mmの標準ノックアウトを介してジャンクションボックスに取り付けることができます。



モデル番号	動作電圧	周波数帯域	地域
RMP-ECO32-JA-B	100 V～ 50/60 Hz	312.3 - 314.8 MHz	日本
RMP-ECO32-200-JA	200 V～ 50/60 Hz	312.3 - 314.8 MHz	日本

注:上記の表にお客様の地域指定の周波数帯域が示されていない場合は、Lutronまでお問い合わせください。

作業名:	モデル番号:
作業番号:	

仕様

電源

- 動作電圧:100 V～ 50/60 Hz 40 mA

システム通信

- 信頼性のあるワイヤレス通信のために、Clear Connect® RFテクノロジーを採用しています。周波数帯域については、モデル番号表 (1ページ目) を参照してください。
- RF範囲は7 mです。

動作環境

- 動作周囲温度:0 °C - 40 °C
- 湿気 0% - 90%。結露なきこと。
- 室内での使用に限ります。

EcoSystem®リンク

- 最大32個のEcoSystem® LEDドライバを制御できます。
- 端子は0.75 - 1.5 mm² (18 - 16 AWG) の単線に接続できます。

注:EcoSystem®を用いたPowPak®調光モジュールは、スイッチ機能はございません。

注:EcoSystem®デバイスに接続されたセンサー類とは通信できません。

工場出荷時動作

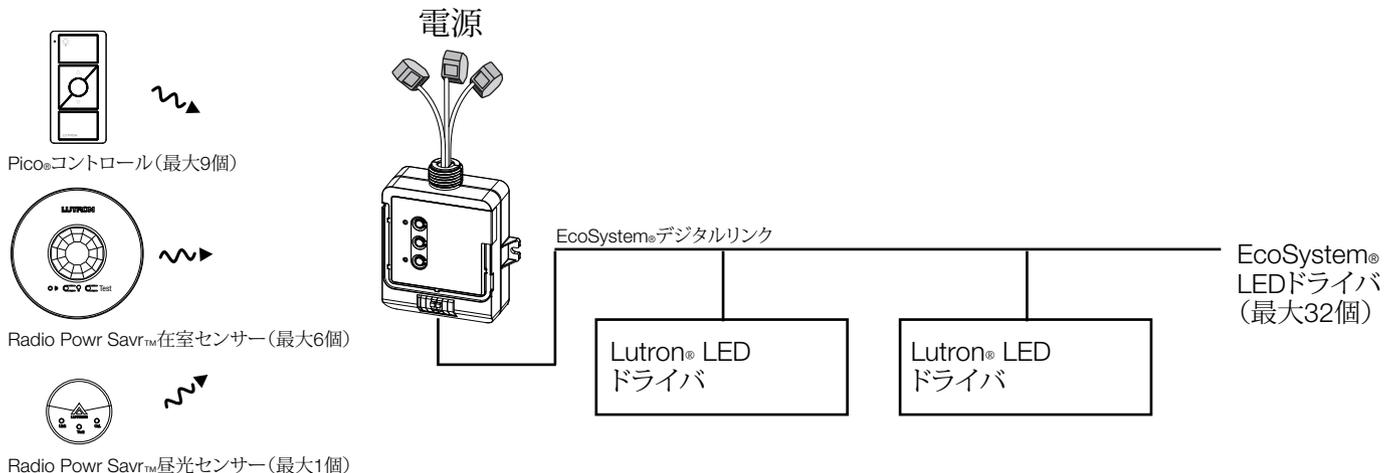
- コミュニケーションをとったワイヤレス入力デバイスは、接続しているEcoSystem® LEDドライバすべてを制御します。
- 在室センサー:
 - 在室:100%; 不在:0% (OFF)
- Pico®コントロール:
 - オン:100%、好みのレベル:50%、オフ:0% (OFF)
- 昼光センサー:自然光に応じて電灯の明るさを調整します。

設計上の主な特長

- LED状態インジケータが通信状態を表示し、プログラミングフィードバック機能を提供します。
 - 給電停止時メモリー:給電が停止した場合、接続した負荷が給電停止前の状態に戻ります。
 - EcoSystem®リンクには、最大347 Vまでの誤配線保護機能があります。
 - 昼光の一時変更:関連付けたPico®の上昇ボタンを押すと、対応するPico®グループの照明設備の昼光設定が一時的に変更されます。
 - 次のいずれかの場合、グループの昼光設定が再度有効になります。
 - 一時変更の後、2時間が経過した場合。*
 - 対応するグループを制御するPico®のON、OFF、またはプリセットボタンを押した場合。
 - 関連付けたすべての在室センサーで不在状態が報告された場合。
- * Pico®グループの昼光設定が一時変更になるたびに、2時間タイマーがリセットされます。

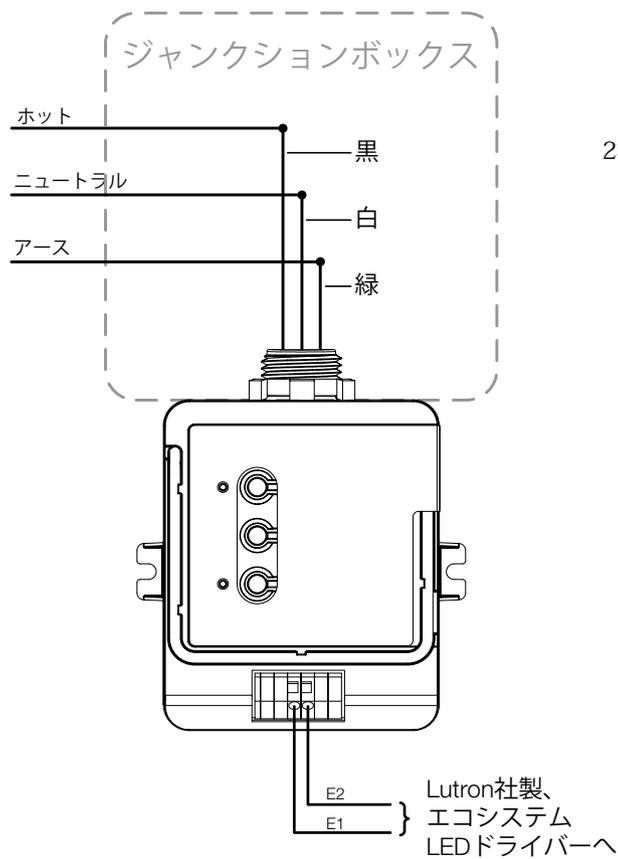
作業名:	モデル番号:
作業番号:	

システム図

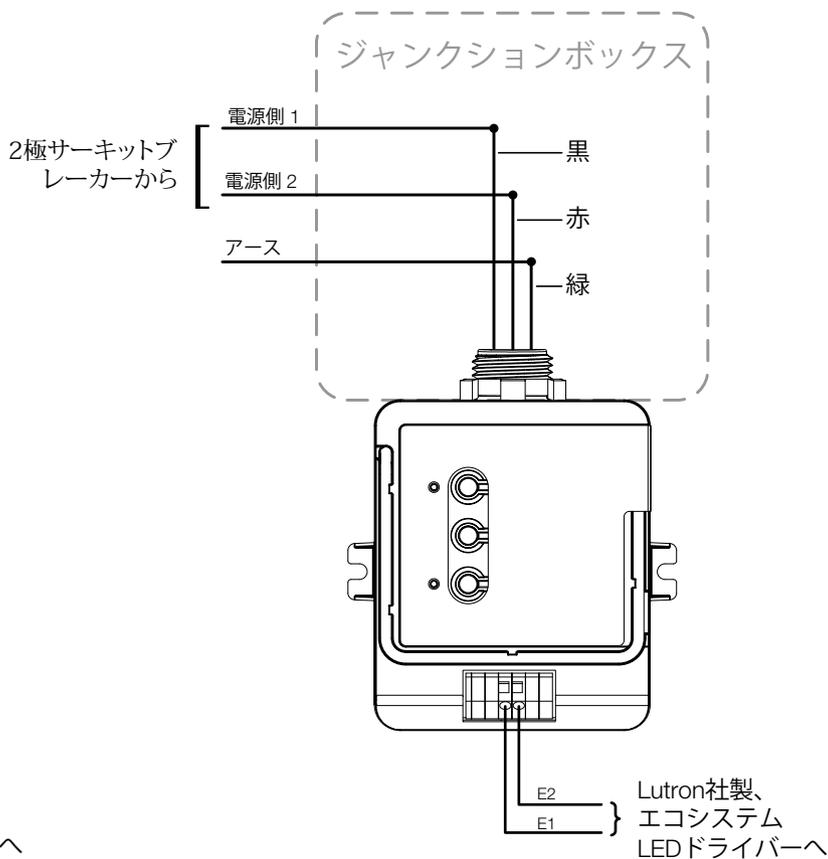


配線図

100 V~

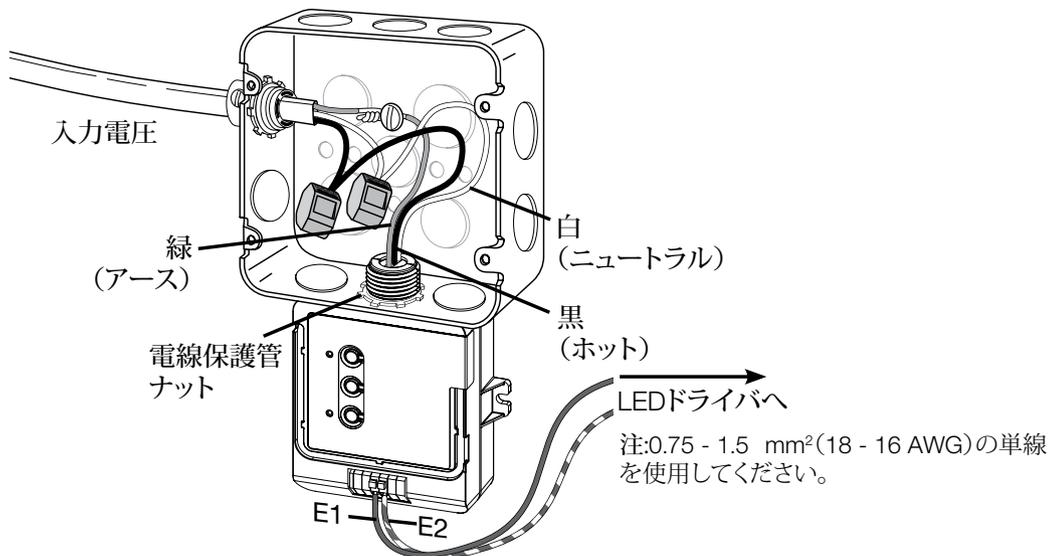


200 V~



作業名:	モデル番号:
作業番号:	

配線図

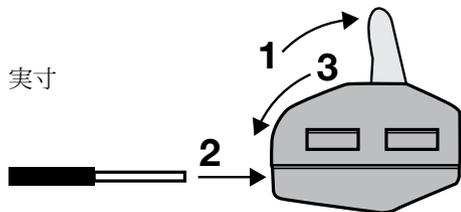


電源線は直径1.6 mm²または2.0 mm²の銅線を使用してください。

被覆を10 mm剥がし、曲がっている場合はまっすぐ伸ばします。



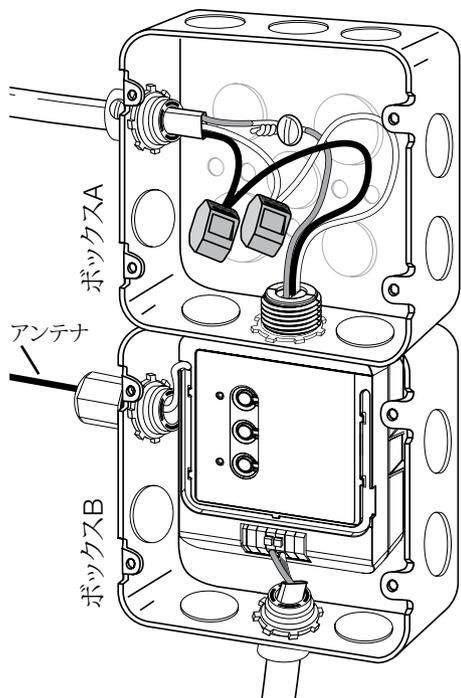
実寸



作業名:	モデル番号:
作業番号:	

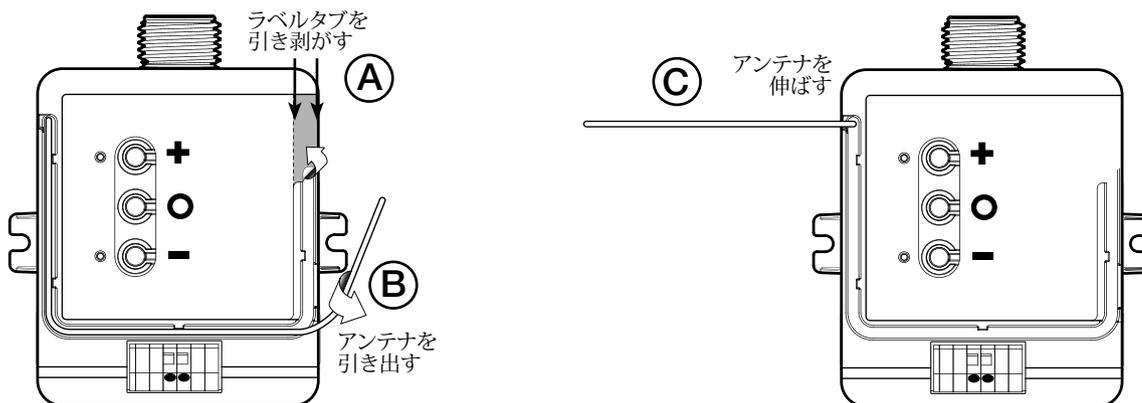
ジャンクションボックス内への取付方法

用途によっては、PowPak®モジュールをジャンクションボックス内に取り付けることができます。



ジャンクションボックス内へのPowPak®の取付図
(調光モジュールRMP-ECO32-JA-B)

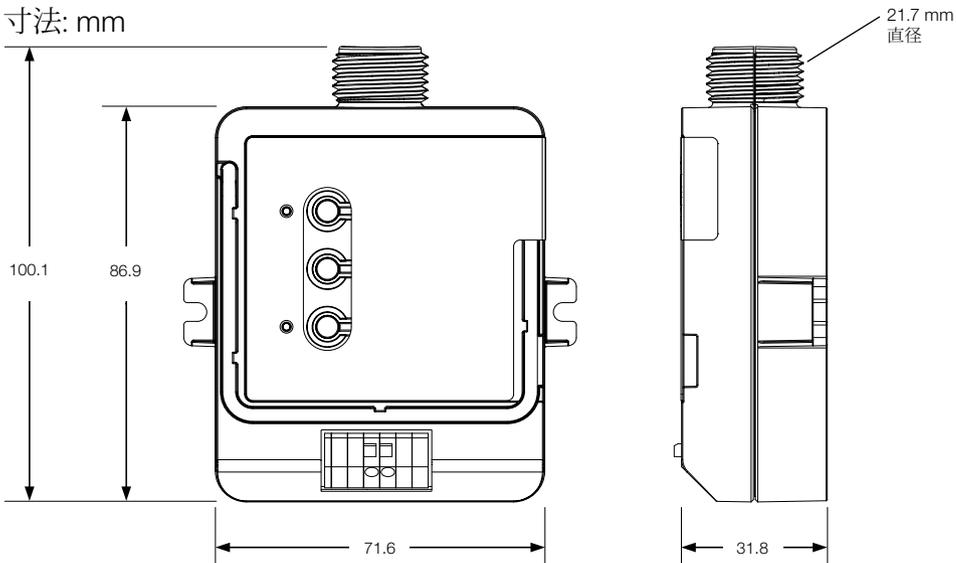
- A) ラベルタブを貫通穴から引き剥がします。
- B) アンテナ溝の右側にある切り出し口から、PowPak®モジュールの弾性アンテナを引き出します。
- C) PowPak®の左側からアンテナを伸ばします(図を参照)。



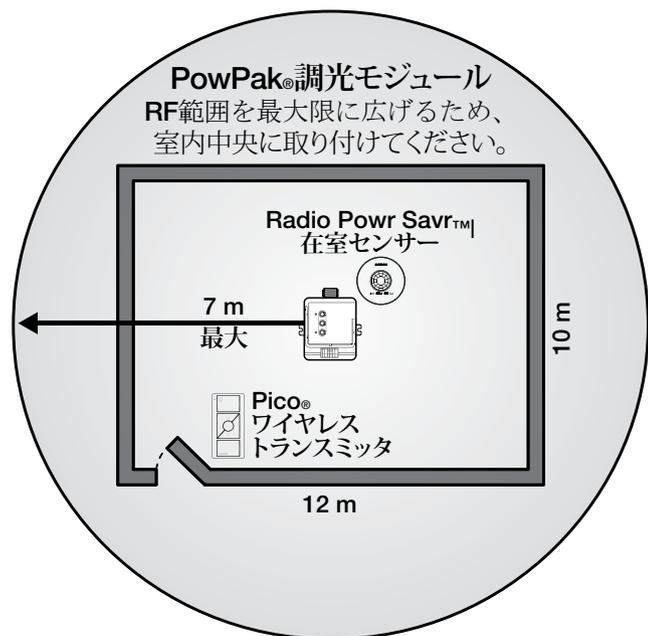
作業名:	モデル番号:
作業番号:	

寸法

寸法: mm



RF範囲図



ワイヤレス トランスミッタはすべて PowPak®調光モジュールから7 mの範囲内に取り付けする必要があります。

- 金属製の天井素材を用いた部屋に取り付ける場合は、Lutronまでお問い合わせください。

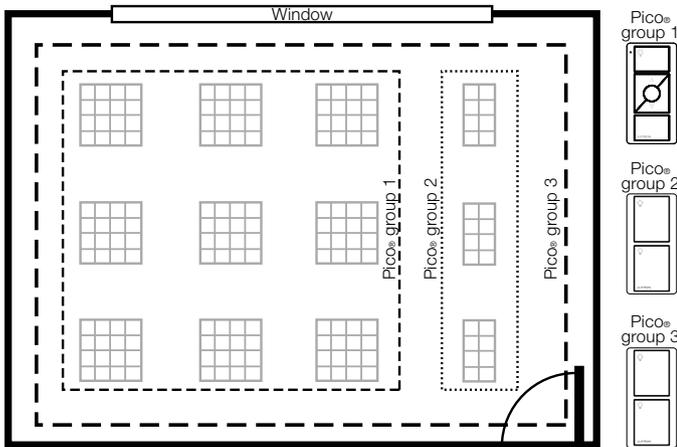
LUTRON® 提出仕様書

ページ

作業名:	モデル番号:
作業番号:	

設定について

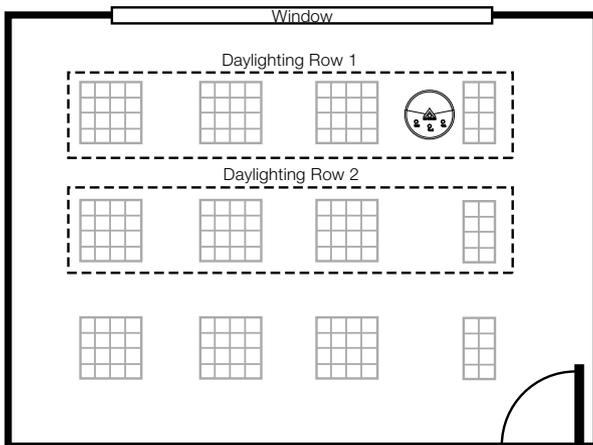
- Pico®ワイヤレスコントロール:
- 最大9個のPico®デバイス (各Pico®デバイスは個別の制御グループを作れます)
- 各制御グループに接続されたLEDドライバーを制御できます。
- Pico®ワイヤレスコントロールごとに照度レベルを設定できます。



Radio Powr Savr™昼光センサー

- 昼光は最大2列まで設定できます。
- Radio Powr Savr™昼光センサーのグループには最大32個のドライバーを配置できます。

最小照度の設定 (オプション)



- 廊下など特定用途の場合は、常時点灯の設定が必要となる場合があります。このようなエリアには最小照度10%を選択してください。

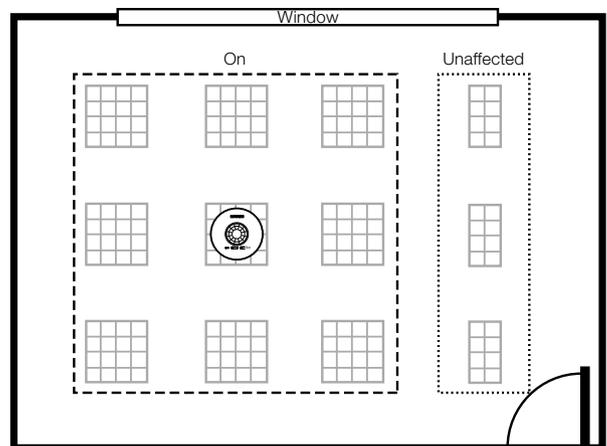
ハイエンド設定

- 照明が明るすぎるスペースでは節電のため、接続したLEDドライバーの最大出力を50%まで下げることができます。
- ハイエンド設定は、接続したすべてのドライバーに均等に影響を与えます。PowPak®調光モジュール本体、または関連付けたPico®から設定できます。

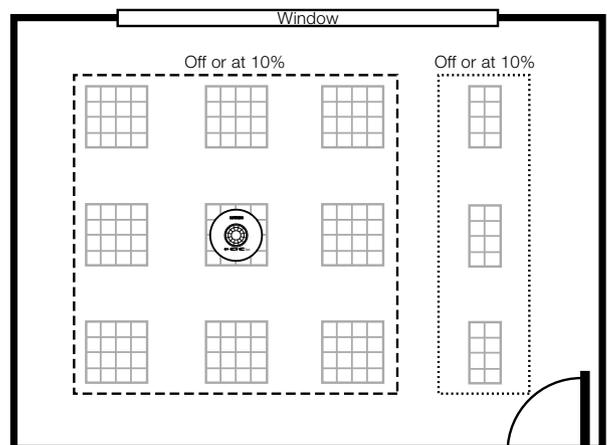
Radio Powr Savr™在室センサー

- Radio Powr Savr™在室/不在センサーは、接続した全LEDドライバーを制御します。
- ドライバの在室レベルを調整するために、グループ化されたPico®コントロールを使用できます。在室時の照度レベルは1% - 100%の間で微調整できます。または、在室状態に関係なく設定することも可能です。
- 不在の場合は、すべての設定されたLEDドライバーがオフになります。または最小照度を設定した場合は最小照度に調光されます。

在室時



不在時



LUTRON® 提出仕様書

作業名:

モデル番号:

作業番号:

ページ